



これは便利！iOSアプリ活用術

鈴江病院 脳神経外科 七條 文雄

<17> 自作アプリ『訪問NAVI』の使い方～応用編～

はじめに

前回の本シリーズ<16>では、自作アプリ『訪問NAVI』の～基本編～を紹介しました。今回、～応用編～を紹介するにあたって、再度『訪問NAVI』の特徴（図1）を紹介した上で、応用編を紹介します。

『訪問NAVI』を利用すると、訪問診療や訪問看護、訪問リハビリテーション、更には、デイケア、デイサービスでの送迎において、患者さん宅をiPhoneやiPadで地図表示したり、利用する曜日毎に表示したり、訪問順序を設定したりすることができます。また、任意の2カ所の患者さん宅間の距離や移動経路を検討することもできます。更には、iPhoneを利用している場合は、電話マークをタップするだけで、電話をかけることも可能となっています。また、患者さんの生活状況や、次回の訪問時のチェック点などのメモ機能もついています。1枚だけですが、顔写真やリハビリの状況、御自宅の状況などの写真や動画を登録することもできます。

担当が交代した場合には、任意のデータのみ（単数でも複数でも可）を交代者のiOS機器に転送することもできます。

別の利用方法としては、このアプリ（App）を先生方のiPhoneにインストールし、データベース（電話帳）として種々の情報を事前に登録しておくことで、学会出張時には、学会会場や、宿泊先のホテル、更には飲食店や土産物店の探索（営業時間のメモ機能もあります）にも利用できます。ご家族や仲間との会食では、『今日（明日もしくは何曜日に）利用できる店は？』という風にレストランの営業日や営業時間をチェックした上で電話予約することも容易にできます。もちろん、学会会場からホテルのチェックインの時間変更や登録してあるレストランへの予約も簡単にできます。

登録データの検索も容易で、先頭一文字検索や曜日からの検索、担当者からの検索など、更には今日の訪問先検索、明日の訪問先検索などがタップ操作のみで容易にできます。

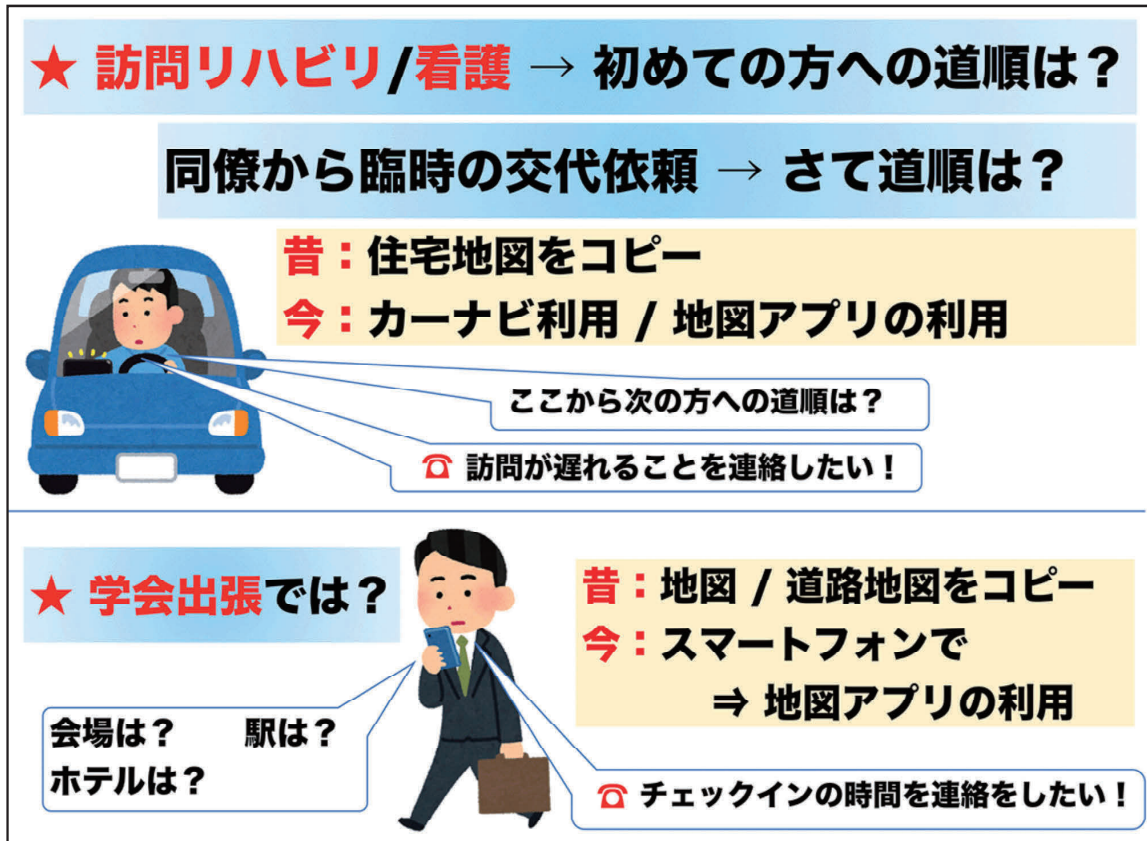


図 1：『訪問 NAVI』 でできること。

1. ～基本編～のまとめ

ぞめき第37号をご参照下さい¹⁾。ぞめき37号が参照できない方は、Webで御覧下さい²⁾。以下に前回のポイントを列挙します。

1) 作成：App自体はFileMaker Pro 18 advancedを利用して作成（以前はV.17を利用）しています。

2) iOS用Appのインストール：FileMaker Go 18をApp Store からダウンロードしてiOS機器にインストール（2019.5.23からVer.18になっています）して下さい。

3) ネット上に公開している私個人のサーバーからNAVI.fmp12（メインApp）（2.2MB）、TR.fmp12（情報伝達用App）（0.43 MB）、P1.fmp12（郵便番号データApp）（71.5 MB）をダウンロードし（図2 参照）、FileMaker Go 18のファイルフォルダに保存します。

4) 『訪問NAVI』の起動：『NAVI』をタップして起動し、【アカウント名】と【パスワード】を入力します。詳細はぞめき37号をご参照下さい。最終的には、自動で、Touch IDもしくはFace IDでAppが起動できるようになります。



図2：『訪問NAVI』の3個のファイルをダウンロードして『"FileMaker Go 18"で開く』。

2. 『NAVI』の表示画面の解説

1) FileMaker Go 18の使い方

『NAVI』自体は、APP内に配置されたボタン操作のみで、全ての操作ができるようにプログラムしていますが、FileMaker Go 18の全ての機能を試みたい場合は、画面の上下に配置されたボタンをタップしてみてください（図3 赤□）。図3 左上の青○（?ヘルプ）をタップすると、FileMaker Go 18の説明書が表示されます。



図3：FileMaker Go 18の全ての機能（赤枠内）。

2) データ登録と画面上の機能説明 (図4)



図4：表示画面のボタン機能の詳細

まず、上段の【New】ボタンをタップして、データ登録用のファイルを1個作成します。次に空欄を順次埋めていきます。姓名を漢字で入力してみてください（姓と名の間にはスペースを1個入力してください）。ふりがなは自動で登録されますが、間違いがあれば、修正してください。性別は男・女を選択してください。この横の【使用登録】ボタンは、タップすると、使用登録のメール画面が表示されますので、ご協力下さい。生年月日は入力欄（図4赤□）をタップすると、西暦の日付ダイヤルが現れますので、これを回して入力するか、ダイヤルの上段に表示された【キーボードの変更ボタン】（図4赤○）をタップすると→【現在の日付】→【文字盤キーボード】が順次現れます。ここで、S2/3/4やH5/6/7、R1/6/5等と入力すると昭和2年3月4日や平成5年6月7日、令和1年6月5日などが、西暦表示で表示されます。和暦は右下に小さく表示されます。次に電話番号を入力します。電話番号入力後は左の固定式電話のマークをタップするとiPhoneの場合は、登録先に自動的に電話がつながります。住所は郵便番号を入力するのみで町名までが自動表示されますので、不足部分のみ追加入力して下さい。郵便番号が判らない場合の入力方法は、後で解説します。【Copy】ボタンをタップすると、画面に表示された場所の住所がCopyされますので、地図Appでの2点間の距離や移動手段の検討時にご利用下さい。曜日の欄は、定期的訪問曜日にチェックを入れて下さい。学会出張に利用する場合は開催日の曜日にあわせてチェックを入れて下さい。飲食店の場合は定休日を除いた営業日の曜日にチェックを入れて下さい。画像欄をタップすると【カメラ】【オーディオ】【写真】【音楽】などのボタンが表示されますので、適宜ご利用下さい。【マップ】ボタンと【G】ボタンは、タップすると画面が地図Appの『マップ』や『Google マップ』に変わり、登録先の位置が表示されます（詳細は、ぞめき第37号で紹介）。【メモ】ボタンをタップすると、メモ入力が可能

となります。患者さんの生活状況や、学会出張で利用する場合は、目的地での地下鉄の出口番号、飲食店のメモでは営業時間などを入力して下さい。【次回】ボタンでは、次回の訪問時のチェックポイント（血圧確認、頻脈の確認、転倒確認、服薬確認など）を入力して下さい。【連絡：七條文雄】ボタンは、制作者へのメール通信用のボタンとなります。本Appでのバグの発見や、要望点などがあれば、ご連絡ください。

その他のボタンとしては、【リスト】ボタンでは表示が変更されます。【削除】ボタンでは、画面に表示されているデータが削除されます。【終了】ボタンでAppが終了となります。右上の【X】ボタンで表示がiPhoneやiPhone X、iPad用に変更されます。下段の【OUT】【IN】ボタンは次回に解説します。この横の番号はAppのバージョンを示しています。【190707】は2019年7月7日バージョンになります。【今日】のボタンをタップすると、本日の訪問先や本日営業している飲食店のリストが表示されます。【明日】のボタンも同様です。【PW変更】ボタンでは、パスワードの変更ができます。【検索：あ】ボタンでは、タップすると検索画面になり、登録データを先頭一文字で検索することができます。また、曜日や、担当者（又はジャンル）毎の検索も可能です（図5）。

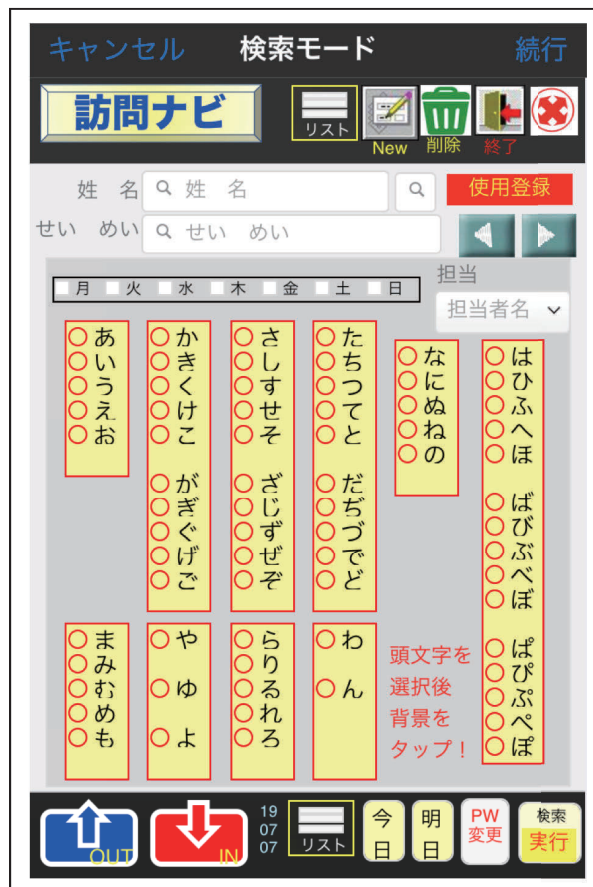


図5：検索画面；先頭一文字検索や曜日からの検索、担当者やジャンル毎の検索が可能

3) 郵便番号検索

図4の画面で【住所入力用〒検索】ボタンをタップすると画面の下半分が【図6】の様に変化します。探したい郵便番号の『市』や『郡』があればその横の矢印ボタンをタップしてください（指マーク）。市や郡がない場合は、空欄に市や郡名を登録してください。既に登録してある『徳島市』などが地域的に不要な場合は、地区に応じて、書き換えていただいても構いません。次に【図6】のようにメッセージが表示されますので、それにしたがって、町名などを入力し、検索を実行してください（右下の【開く】か右上の【検索】ボタンを押して下さい）。目的とする住所が見つかった場合には、右端の【→番号入力】ボタンをタップして下さい。自動的に郵便番号と住所が入力されます。地元から離れた全国の地域での郵便番号検索は【市・郡／住所検索】欄の上に位置する【住所入力用〒検索】ボタンをタップしたのち表示された枠内に市・郡名／町名などを入力し、同様の操作で目的とする場所の郵便番号を検索してみてください。



図6：郵便番号の検索方法

4) リスト画面について (図7)

【リスト】ボタンをタップするとリスト画面に変わります。左上の【ホーム】ボタンをタップするとデータ入力画面に戻ります。リスト画面での【OUT/IN】ボタンについても次回解説します。【訪問順】枠内では、数字が選択できますので、訪問順に1から順番に数字を入力し

てください。入力後は、上段の【訪問順ソート】をタップすると訪問順にソートされます。訪問順の数字は、【C】のソート解除ボタンをタップすると消去されます。【かなソート】ボタンをタップすると頭文字のあいうえお順にソートされます。【削除】ボタンをタップすると、指定されたデータが消去されます。【担当】ボタンをタップすると、担当者毎やホテルや学会会場などのジャンル別に登録データがソートされます。データ右端の項目移動用のボタンをタップして指定すると、【項目移動】ボタンで指定されたデータのみを上下に移動することができます。

下段のボタンでは、【全レコード表示】、【ソート解除】、【最終データに移動】、【次ページに移動】、【前ページに移動】、【先頭データに移動】、【対象外移動】、【対象入替】、【検索】などができます。

データ項目欄で、【メモ】、【次回】、【画像】、【住所】などで枠内に色がついている部分には何らかのデータが保存されています。入力されたデータは、色のついた枠をタップするとその内容が表示されます。

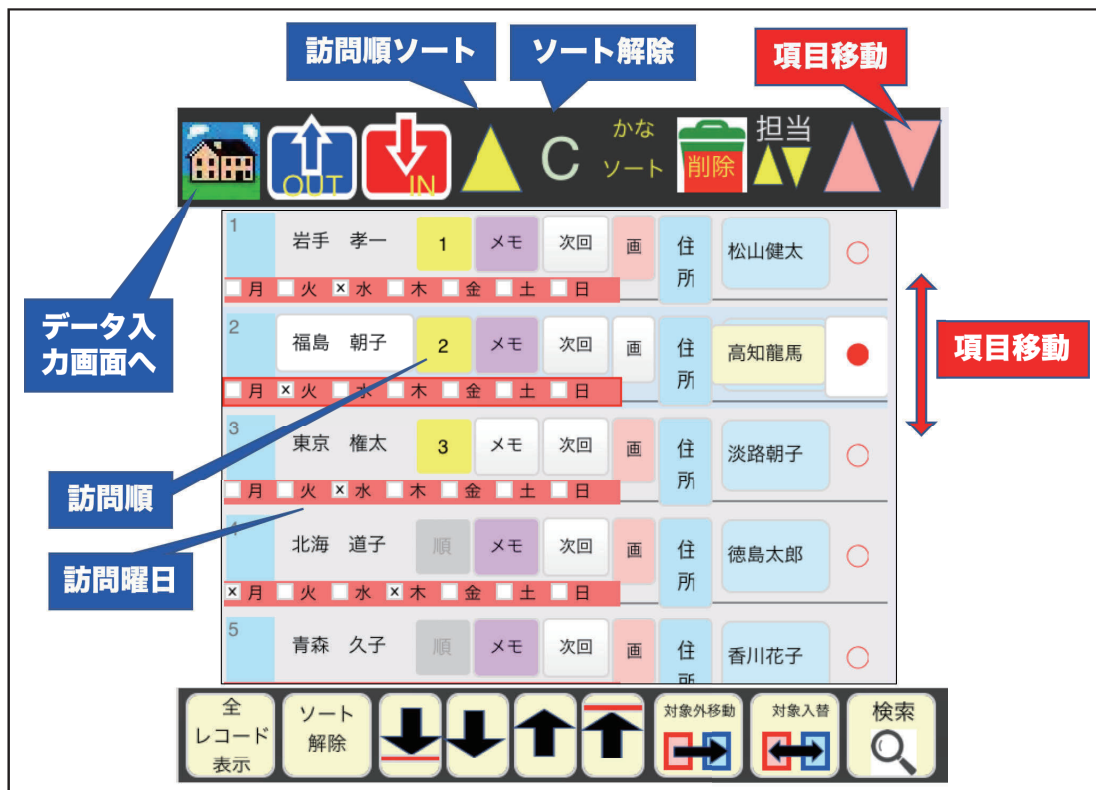


図7：リスト画面

おわりに

【OUT】と【IN】のボタンの操作方法は、AirDropの機能と合わせて次回に解説します。

参考文献とURL

1) 七條文雄：日常診療に役立つITコーナー：これは便利！ iOSアプリ活用術<16> 自作アプリ「訪問NAVI」の使い方～基礎編～. 徳島市医師会報 ぞめき, 平成31年2月 第37号：50-57, 2019

2) 七條文雄：<16>自作アプリ「訪問NAVI」の使い方～基礎編～.

<http://shichijo.bizmw.com/zomeki/Zomeki37.pdf>

3) 七條文雄：日常診療に役立つITコーナー：これは便利！ iOSアプリ活用術<14> 自作App『MultiMedia Catcher』の使い方. 徳島市医師会報 ぞめき, 平成30年2月 第33号：67-72, 2018

4) 七條文雄：<14> 自作App『MultiMedia Catcher』の使い方.

<http://shichijo.bizmw.com/zomeki/Zomeki33.pdf>

今回使用のiOS： iOS 12.3.1 (令和元年7月7日現在)